

平成23年第4回(12月)
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	安河内 利 明
2	小 池 弘 基
3	田 川 正 治
4	向 野 正 幸
5	川 口 學
6	本 田 芳 枝
7	長 義 晴
8	安 川 俊 彦
9	山 脇 秀 隆
10	久 我 純 治

通告順 NO. 1 質問者12番 安河内 利 明

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>都市計画道路について</p> <p>部長制度について</p>	<p>町内の都市計画道路に対する町の考え方について問う</p> <p>①具体的に都市計画道路「土井宇美線」「南里新大間線」の今日までの進捗状況と今後について</p> <p>部長制度の導入効果及び評価と今後（存続）について</p>	<p>都市政策部長 (町 長)</p> <p>〃</p> <p>総務部長 (町 長)</p>

通告順 NO. 2 質問者 2番 小池 弘 基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>マニフェストにある町づくり5つの約束について尋ねます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①子供とお年寄りにやさしい町づくりについて ②教育・福祉・防災の充実について ③生活環境の改善について ④地域経済の活性化について ⑤町行財政の健全化について 	<p>町 長</p>
<p>第4次後期基本計画に対する見直しの考えは有るのかを尋ねます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①九州大学農場跡地の利用計画について ②九州大学農場周辺のJR新駅建設計画について ③粕屋中学校周辺の開発計画について 	<p>町 長</p>
<p>給食センター建て替えの考えについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①老朽化に伴う建て替えの考えについて 	<p>町 長</p>

通告順 NO. 3 質問者 3番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>因町長の選挙公約である「安心して子育てできる環境づくり」について</p> <p>「防災体制の整備（地震・津波・台風・水害などの自然災害）と地域防災の充実」について</p>	<p>乳幼児保育や医療、障がい児教育と支援、学校給食の充実について</p> <p>①発達障がい児の乳幼児療育事業「ことばの教室」を、引き続き町の直営で行うことについて</p> <p>②保育所の正規職員の退職に伴う欠員補充と、臨時・嘱託職員の待遇改善について</p> <p>③保育所の故障したエアコンの買い替えと、雨漏りの修繕など老朽化対策の予算について</p> <p>④幼稚園の30人学級の実施と正職員の補充について</p> <p>⑤子宮頸がん、ヒブワクチン、肺炎球菌の予防接種の補助金の継続について</p> <p>⑥給食センター「建て替え検討委員会」の審議経過と、自校方式による給食の在り方について</p> <p>東日本大震災の教訓を生かした粕屋町の防災対策の進捗状況について</p> <p>①避難所の確保、食料の備蓄、要援護者対策など避難対策の具体化について</p> <p>②水害防止のための大川小学校などの堤防の嵩上げや、冠水地域の対策について</p> <p>③玄海原発事故を想定した、粕屋町の「防災計画」を策定することについて</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

通告順 NO. 4 質問者 11番 向野正幸

質問事項	質問の要旨	質問の相手
平成24年度実施の中学校教育課程での武道必修化について	<ul style="list-style-type: none"> ①武道精神の特性に依る人間形成について ②粕屋町立2中学校に剣道の学習導入について ③学習導入の選定に際して専門家、見識者に学習、教育論の参考意見を尋ねたかについて 	教育長及び町長
粕屋町の将来像について	<ul style="list-style-type: none"> ①抽象論でなく具体的に粕屋町のリーダーとしての方針について ②町の特性を活かしたまちづくりの施策について 	町長
糟屋地区（7町）のリーダーとして	<ul style="list-style-type: none"> ①糟屋地区内それぞれの町の特性や交通地域性を活かし、粕屋町を中心とした地域づくりについて 	町長

通告順 NO. 5 質問者 15番 川口 學

質問事項	質問の要旨	質問の相手
子育て支援	①子供の医療費補助年齢の引上げについて	町 長
地域経済の振興	①緊急経済対策事業住宅改修工事（リフォーム助成制度）の改善について	町 長
公共工事入札の見直し	①予定価格や最低制限価格の事前公表の見直し ②又は、最低制限価格の引上げについて	町 長 〃

通告順 NO. 6 質問者 7番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
情報公開度ランキング	<p>平成23年4月1日現在の福岡県情報公開度ランキングによると、福岡県を含む61の自治体のうち粕屋町は37位です。公開度を上げる努力は</p> <p>①首長交際費について</p> <p>②議会議事録のネット公開について</p>	町 長
子育て支援とことばの教室	<p>粕屋町における乳幼児療育の体系図の平成23年度案によると、今までとさほど変化はないように見えますが、多くの保護者が変わることへの不安を抱えているようです。</p> <p>①粕屋町が「ことばの教室」を創設した狙いは</p> <p>②果してきた役割と現状分析について</p> <p>③今後の方向性は</p>	住民福祉部長
子育て支援とブックスタート	<p>児童虐待や愛着傷害などからみたブックスタート事業の効用について</p> <p>①町の子育て支援事業の基本は</p> <p>②23年度の予算執行について</p> <p>③子ども読書活動推進計画について</p>	住民福祉部長
防犯灯のLED化について	<p>九電の電力料金の体系が12月から変わります</p> <p>①防犯灯電気料金契約者への指導は</p> <p>②防犯灯配置図の進捗状況は</p>	総務部長

通告順 NO. 7 質問者 4番 長 義 晴

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長選挙の投票率低下を問う	<p>1. 町の選挙啓発について</p> <p>2. 県下で何時も選挙投票率が低い方の町であるが今後、町、議会、区長会、諸団体による啓発運動を考える必要があるが町側の取組みはあるのか</p>	総務部長
町長の公約並びに今後の政策課題について問う	<p>1. 町長の町づくり、5つの約束の中で子どもとお年よりにやさしい町づくりで保育所の新設と現中央保育所の一部改築及び存続を含めた今後の保育所運営についての具体的な取組みについての考えは</p> <p>2. クリーンパークわかすぎの生ゴミ処理負担費増加に伴う、平成29年度までの現処理施設と新たな施設を含めた今後のゴミ処理施設の比較検討が急がれる。 3 町の運営であるが故に、粕屋町の検証も新町長が早めに考えを出すべきと思うが如何か</p> <p>3. 旧粕屋町の焼却場解体整理は、何時の時点か決断しなければならないが、今の考えを問う</p> <p>4. 行財政の健全化を公約に掲げてあるが、手当・補助金等々まで縮減する考えがあるか。 まず手がけたい事は何か。</p>	町 長

通告順 NO. 8 質問者 10番 安川 俊彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>災害対策の確立にむけて</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自主防災組織の結成にむけての進捗状況と防災マップの見直版の製作スケジュール 2. 浸水想定区域の総合的改修工事の現状と見直し 3. 県の防災計画に連動した粕屋町の地域防災計画はいつ 4. 危機管理意識の向上 「百聞は一見に如かず」 	<p>総務部長</p> <p>都市政策部長</p> <p>総務部長</p> <p>町長</p>

通告順 NO. 9 質問者13番 山脇秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>因町長の施政方針について</p>	<p>本年11月より新因町長は、前篠崎町長の後を受け粕屋町の町政を担うことになりました。</p> <p>①今後、粕屋町が向かうべき道と思うことは</p> <p>②財政難が叫ばれる中、どこに比重を置いて町政を行おうとしているのか</p> <p>③粕屋町の活性化のために何をなすべきと考えるか</p>	<p>町長</p>
<p>自主防災組織の取り組みについて</p>	<p>全国的に自主防災組織の組織率の促進に力を入れている。</p> <p>①自主防災組織とは</p> <p>②粕屋町の現在の組織化率は。また、今年度の目標は。</p> <p>③鹿児島市や垂水市を視察したが、我が町と比較して町民の防災の認識に乖離が見られると思うが、我が町においてどのように自主防災組織の立ち上げを推進しようとしているのか</p>	<p>町長</p>
<p>NPO法の改正について</p>	<p>本年6月にNPO法の抜本改正が成立し来年4月より施行される。また、NPO税制も6月末に改正された。</p> <p>①改正された中身とは</p> <p>②協働の町づくりをうたう我が町の取り組みは</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 10 質問者 5番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町の3年前の集中豪雨又、今年3月11日の東北大震災又、原発事故を踏まえ、町としての災害時避難情報に対する取組みは</p> <p>粕屋町行政として、人口対策又、定住者対策等自然の成り行きでも考えず打つ手はないのですか</p>	<p>災害時、災害の場所、災害情報、避難場所、避難勧告等いち早く住民に知らせて行くことがなにより大切だと思う。3年前の水害又、東北大震災、原発事故後町としての取組みはどう変わったか。</p> <p>粕屋町は平成28年頃には、人口増がストップすると目算されています。しかし、他町に比べれば博多駅から約10分、飛行場にも約10分、県庁も6km内に有り、町内にJRの駅が6ヶ所又、高速道路のインターや都市高速も有り、他町には有りません。とっっても地の利のいい町です。何らかの対策を考える時期が来ていると思う。</p>	<p>総務部長</p> <p>町長</p>